



testo – スマートプローブ

testo 115i (0560 1115/ 0560 2115), testo 405i (0560 1405),
testo 410i (0560 1410), testo 510i (0560 1510),
testo 549i (0560 1549/ 0560 2549),
testo 552i (0560 1552/ 0560 2552)
testo 605i (0560 1605/ 0560 2605), testo 805i (0560 1805),
testo 905i (0560 1905), testo 915i (0560 1915)

取扱説明書



1 目次

1	目次	2
2	安全上の注意と環境保護	4
2.1.	取扱説明書について	4
2.2.	安全上の注意	5
2.3.	環境の保護	7
3	用途	7
4	製品概要	8
4.1.	スマートプローブの概要	8
4.2.	LED ステータス	8
5	初期操作	9
5.1.	電源のオン/オフ	9
5.2.	Bluetooth 接続の確立	10
5.3.	測定値の転送	10
6	アプリの使用方法	12
6.1.	操作概要	12
6.2.	アプリのオプション	12
6.3.	アプリケーション・メニュー	13
6.4.	スマートプローブの設定	14
6.5.	testo 115i/915i - 表面温度の補正	15
6.6.	リスト、グラフ、テーブル形式の表示	15
6.7.	表示の編集	16
6.8.	測定値のエクスポート	16

7	メンテナンス	18
7.1.	測定器のクリーニング	18
7.2.	通信接続部のクリーニング	18
7.3.	測定精度の維持	18
7.4.	testo 552i – 真空プローブの清掃	18
7.5.	Smart Probes アプリ	20
8	トラブルシューティング	21
8.1.	Q&A	21
8.2.	アクセサリおよびスペアパーツ	21
9	テクニカルデータ	20
9.1.	Bluetooth モジュール	20
9.2.	一般テクニカルデータ	20

2 安全上の注意と環境保護

2.1. 取扱説明書について

取扱説明書のご使用方法

- > 製品をご使用になる前にこの取扱説明書をよく読み、製品についてあらかじめご理解ください。安全上の注意に留意し、けがのないよう取扱いにご注意ください。また、製品にダメージのないよう注意を払ってください。
- > この取扱説明書はお手元に置いていただき、必要に応じて参照してください。
- > 別の方がこの製品をご使用になる場合、この取扱説明書をお渡しください。

記号と意味

記号	意味
	危険度のレベルによる警告と注意を促す記号: 危険! 重傷を負う危険性があります。 警告! 軽傷を負う危険性または製品の物的損害を起こすおそれがあります。 > 指示された予防措置を実行してください。
	説明: 取扱いに関する基本または詳細情報
1. ...	操作: 番号に従い、一連の作業を順番に操作
2. ...	
> ...	操作: 単独の操作、またはオプション操作
- ...	操作結果
Menu	ディスプレイに表示される各項目、またはプログラムされたユーザインターフェイス
[OK]	測定器のコントロールキー、またはプログラムされたインターフェイス
... ...	機能／表示メニューの順番
“ ... ”	入力例

2.2. 安全上の注意

- > ハウジングや電源アダプタあるいは電源線などに損傷の兆しがあるときは、測定器の使用を直ちに中止してください。
- > 断熱されずに稼働している部品などには接触測定を行わないでください。
- > 溶剤(例えばアセトンなど)と一緒に保管しないでください。また、乾燥剤を使用しないでください。
- > この取扱説明書に記載されている事項を守ってメンテナンスや修理を行ってください。また、testo 純正部品を必ずご使用ください。
- > 測定対象物または測定する環境により危険が伴う場合がありますので、各自治体が定める安全上の注意を守り測定してください。

2.2.1. testo 510i/605i/915i の安全上のご注意



危険

強い磁気に注意!

ペースメーカー使用者に悪影響を与える可能性があります。

- > ペースメーカーと測定器は最低 10cm 以上離してご使用ください。

2.2.2. testo 605i の安全上のご注意



周囲が結露した状態のところで使用しないでください。高湿度での連続使用 (30 °C で 80 %RH 以上 12 時間、あるいは 30 °C 以上で

60 %RH 以上 12 時間)については、サービスセンター

(www.testo.com.) にお問い合わせください。.



センサは溶媒 (ケテン、エタノール、イソプロピルアルコール、トルエンなど)や有機化合物などの揮発性化学物質、特に高濃度のガスな

どに長時間さらさないでください。.

2.2.3. testo 549i/552i の安全上のご注意



危険

冷媒ガスは高圧、高温あるいは低温になっており、毒性成分を含んでいます。冷媒による傷害にご注意ください。!

- 有資格者だけが取り扱うようにしてください。
- 保護ゴーグルと安全手袋を着用してください。
- 圧力測定前に測定器と圧力の接続ポートをしっかり締めてください。
- 使用可能な測定範囲(0 ~ 6 MPa)を厳守してください。CO₂ 冷媒 (R744) をご使用の場合は特に高圧なのでご注意ください!
- A2L 冷媒の使用について

Testo の測定機器 (2020 年 7 月現在) は、ISO817 に準拠した、冷凍システムと冷媒の規定された法律、基準、指令、安全規制および安全グループ A2L の冷媒メーカーの規制に準拠して使用できます。

管轄される地域の基準は常に遵守されなければなりません。

例えば、DIN EN 378-Part 1-4 は、EN 規格の範囲に適用されます。メンテナンス作業中、雇用主は危険な爆発性雰囲気防止されていることを確認する必要があります (TRBS1112, TRBS2152 VDMA 24020-3 も参照ください)。

可燃性冷媒 (カテゴリ A2L および A3 など) を使用する冷凍システムの保守および修理作業は、危険で爆発の可能性のある雰囲気が予想されます。

メンテナンス、修理、冷媒の除去およびシステムの試運転は、資格のある担当者のみが実行できます。

2.2.4. testo 805i の安全上のご注意 (日本国内未発売)



警告



レーザーに注意。クラス 2 レーザー

- > レーザービームを覗きこまないでください!

2.2.5. testo 552i の安全上のご注意



圧力が 5 bar を超える場合は、testo 552i スマートプローブを接続しないでください。破損する可能性があります。

2.3. 環境の保護

- > 使用済みの電池は所管自治体の定めに従って処分してください。
- > 本製品を廃棄する場合は、管轄の自治体の電子部品あるいは電子製品の廃棄方法の定めに従って処分してください。



WEEE Reg. Nr. DE 7533435

3 用途

Testo スマートプローブは、専用アプリを使って携帯端末デバイスと無線通信が可能な小型の測定器です。空調システムのメンテナンスや、オフィスの環境測定などの様々な測定用途に対応しています。個々のスマートプローブで測定したデータはワイヤレスでスマートフォンやタブレットで確認でき、専用アプリでグラフ化や演算値の表示、PC へのデータ送信も行えます。室内や換気口、ダクト内の温度、湿度、風速・風量、差圧測定に対応しています。

4 製品概要

4.1. スマートプローブの概要



- 1 測定器
- 2 LED
- 3 ボタン
- 4 バッテリーボックス（背面）
- 5 testo 405i / testo 410i の気流に対する向き（図無し）
（本体ハウジング上部の矢印は気流に対する測定器の向きを示しています。正しい測定値を得るには、この矢印が気流の方向と平行になるよう測定器の向きを注意してください。）

4.2. LED ステータス

LED ステータス	意味
赤の点滅	電池残量が少ない
黄の点滅	- スマートプローブの電源がオンになっている - スマートプローブの識別中、未接続
緑の点滅	- スマートプローブの電源がオンになっている - Bluetooth 接続中

5 初期操作

5.1. 電源のオン/オフ



5.1.1. 電源のオン

- 1 バッテリーボックスからフィルムを引き抜いてください。
 - 2 スマートプローブのボタンを押します。
- ▶ スマートプローブの電源がオンになります。

5.1.2. 電源のオフ

- 1 スマートプローブのボタンを押し続けます。
- ▶ スマートプローブの電源がオフになります。

5.2. Bluetooth 接続の確立



Bluetooth 接続を確立するためには、ご利用のタブレット、PC またはスマートフォンに testo スマートプローブ専用アプリをインストールしておく必要があります。

iOS 用は App Store、アンドロイド用は Play Store のサイトよりアプリをダウンロードすることができます。

システム要件:

- iOS 13.0 またはそれ以降/Android 8.0 またはそれ以降
- Bluetooth 4.0



✓ ご使用の前にモバイル端末デバイスにスマートプローブ専用アプリがインストールされているかご確認ください。

1. スマートプローブのボタンを押します。
- スマートプローブの電源がオンになります。
 - Bluetooth の識別中は LED が黄色に点滅します。接続が確立すると緑の点滅に変わります。
 - スマートプローブとモバイル端末の接続が確立します。

5.3. 測定値の転送

- ✓ スマートプローブは電源が入り、Bluetooth でモバイル端末と接続しています。
- 測定値は自動的にモバイル端末のディスプレイに表示されます。

6 アプリの使用方法

6.1. 操作概要



- 1 アプリの選択
- 2 画面表示切換(リスト、グラフ、ダイアグラム、表)
- 3 接続しているスマートプローブとその測定値
- 4 開始/停止
- 5 測定の設定(接続しているスマートプローブおよび選択しているアプリケーションによりメニュー内容は異なります)
- 6 スマートプローブの設定

6.2. アプリのオプション

6.2.1. “言語”の設定

1. をタップ → 設定 → 言語
 - 選択できる言語一覧が表示されます。
2. 使用する言語を選びタップします。
 - 表示言語が変更されます。

6.2.2. チュートリアル を表示



初めて testo Smart アプリを使用する時は **チュートリアル** (操作ガイダンス) をご参照ください。

1.  をタップ→ **ヘルプ & 情報** → **チュートリアル**
 - **チュートリアル** が表示されます。次のページに進む時はスワイプ(ディスプレイを指で滑らせて)ください。
2. **チュートリアル** を終了する場合は X をタップしてください。

6.2.3. アプリ情報を表示



アプリ情報では、インストール済みのアプリのバージョンを確認できます。

1.  をタップ→ **ヘルプ & 情報** → **機器情報**
 - ログイン ID と一緒にアプリのバージョンが表示されます。

6.3. アプリケーション・メニュー

6.3.1. アプリケーション・メニューの選択

1.  を押します。
 - アプリケーション・メニューの一覧が表示されます。
2. 必要なアプリケーションを選びます。
 - 一覧表示が消え、選択したアプリケーションが表示されます。

6.3.2. お気に入りの設定

1.  を押します。
 - アプリケーション一覧が表示されます。
2. お気に入りに指定したいアプリケーションの横の ☆ を押します。
 - オレンジの星印(★)が表示されます。

6.3.3. アプリケーション情報の表示

1.  を押します。
 - アプリケーション一覧が表示されます。
2. ⓘ を押します。
 - アプリケーション情報が表示されます。

6.4. スマートプローブの設定

1.  を押します。→ センサ
3. 詳細を見たいスマートプローブを選びます。
 - 情報 タブにスマートプローブの詳細情報リストが表示されます。
4. 設定 タブでダンピングを起動できます。



読取り値が大きく変動する場合は、ダンピング設定を起動することをお勧めします。

- ✓ スマートプローブがモバイル端末デバイスに接続しています。
- 1  をクリックします。
 - ▶ メインメニューが開きます。
 - 2  センサをクリックします。
 - ▶ センサメニューが開きます。
 - 3 必要なセンサをクリックします。
 - ▶ 機種名、型番、シリアル番号およびファームウェアバージョンなどの情報が表示されます。
 - 4 設定 タブをクリックします。
 - ▶ 設定ウィンドウが開きます。
 - 5 スライダーを使用してダンピングを起動 を有効にします。
 - 6 測定値の平均化 をクリックします。
 - ▶ 測定値平均化のウィンドウが開きます。
 - 7 2 ～ 20 秒の間の値を入力します。

6.5. testo 115i/915i – 表面温度の補正



表面温度プローブは、最初の接触直後に測定した表面から熱を引き出します。これにより測定結果が、プローブなしの実際の表面温度よりも低くなります（あるいは、表面が周囲よりも低温の場合はその逆になります）。この影響を、読み取り値の%単位で増加することで補正することができます。

- ✓ スマートプローブがモバイル端末デバイスに接続しています。
- 1  をクリックします。
 - ▶ メインメニューが開きます。
- 2  センサをクリックします。
 - ▶ センサメニューが開きます。
- 3 必要なセンサをクリックします。
 - ▶ 機種名、型番、シリアル番号およびファームウェアバージョンなどの情報が表示されます。
- 4 設定 タブをクリックします。
 - ▶ 設定ウィンドウが開きます。
- 5 表面温度の補正を使用 をクリックします。
- 6 スライダーを使用して表面温度の補正を起動 を有効にします。

6.6. リスト、グラフ、テーブル形式の表示

測定データの表示形式は以下から選ぶことができます。

- リスト(一覧)表示
スマートプローブから送られた測定データをリスト形式で表示します。
接続している全てのスマートプローブからのデータが一覧で表示されます。

- グラフ(トレンド)表示
最大4つの測定データを継続してグラフ表示します。測定値を見る場合はグラフ上のラインをタップすると、数値が表示されます。
- テーブル(表)表示
全ての測定データを日時順に表示します。1台のスマートプローブから複数のデータが送られている場合、◀ ▶ を押して見たいデータを選びます。

6.7. 表示の編集

1.  を押して **表示の編集** を選びます。
 - 測定項目の概要が表示されます。
2. チェックマークの選択を解除すると、スマートプローブの測定値が非表示になります。
3. ▼ を押して、測定単位を選びます。
4. OK を押して設定を確定します。

6.8. 測定値のエクスポート

1.  を押します。-> **メモリ** -> **測定値の選択**

	エクスポート
	レポート
	削除

12:30

Volume flow outlet

Date: 26.03.2024 12:30

Customer: Testo Office Building

Attach images



Write a comment

Measurement data

Volume flow Ø 1,032.5 m³/h

Air velocity Ø 2.39 m/s

Temperature Ø 25.0 °C

Recorded by sensor 378

Actual measuring time period

Start 26.03.2024, 12:15:15

End 26.03.2024, 12:30:16

Export

PDF Report

6.8.1. Excel (CSV) のエクスポート

1.  を押します。
 - エクスポートオプションが表示されます。
2. **エクスポート開始**を押します。
 - 送信/出力オプション一覧が表示されます。
3. 送信/出力オプションよりエクスポートしたい形式を選択します。

6.8.2. PDF のエクスポート

- 1  レポートをクリックします。
 - ▶ エクスポートオプションが表示されます。
- 2 必要に応じ、すべての読み取り値で **PDF を作成** を有効にします。
- 3 作成をクリックします。



測定の場合、すべての読み取り値で **PDF を作成** オプションでは、ファイルサイズとページ数の制限により、最大 30 ページまでしか作成できません。ただし、**testo DataControl** ソフトウェアでは、制限なしにすべての測定値に対して PDF レポートを作成できます。

- ▶ すべての情報を含むレポートが作成されました。
 - ▶ 選択ウィンドウが開き、レポートを **e-mail** または **Bluetooth** 経由で送信できます。
- 4 **e-mail** または **Bluetooth** をクリックします。
 - ▶ レポートが送信されました。

7 メンテナンス

7.1. 測定器のクリーニング



強力な洗剤や溶剤は使用しないでください。
薄めた家庭用洗剤や石鹼などを使用してください。

- > 測定器の表面が汚れている場合は、湿った布で拭いてください

7.2. 通信接続部のクリーニング

- > 通信接続部分に油や汚れがついていないか常に確認してください。
必要なら湿った布で拭いてください。

7.3. 測定精度の維持

- > 校正の詳細については、弊社サービスセンターにお問い合わせください。
- > 対応している測定範囲内で測定を行なってください。
- > 測定器は定期的に校正してください。（年に1回を推奨）

7.4. testo 552i – 真空プローブの清掃

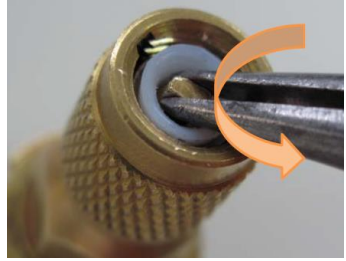
注意

センサが壊れる恐れがあります！

- 鋭利なものを掃除に使用しないでください。

- 1 真空プローブを測定器から取り外します。

- 2 適切なペンチを使用して中央のインサートを回して緩め、取り外します。



- 3 適切なネジ（左ねじ）を白いシーリングに軽くねじ込み、これを引き抜いてセンサーの開口部を露出させます。



- 3.1 または、ペンチで回して外します。



- 4 センサーの開口部に消毒用アルコール（95%）を数滴垂らします。



7 メンテナンス

- 5 開口部を指で塞ぎ、真空プローブを軽く振ります。
- 6 プローブからアルコールを完全に除去します。
- 7 この手順を少なくとも 2 回繰り返します。
- 8 プローブを 4 時間以上乾燥させてください。

センサーを素早く乾燥させるためには、プローブを直接真空ポンプに接続し、真空を発生させます。
- 9 白いシールリングを再び挿入し、中央のインサートをねじ込みます。

7.5. Smart Probes アプリ

Testo SMART アプリは、アンドロイド用なら Play ストア、iOS 用なら App Store のサイトに最新のバージョンがアップされています。サイトより最新版をダウンロードしてご使用のアプリをアップデートしてください。最新アプリ情報を得るために、端末の自動通知機能をオンにしておくことをお奨めします。

8 トラブルシューティング

8.1. Q&A

質問	原因と対策
LED が赤く点滅する	・ バッテリーがほとんど残っていません。 ・ バッテリーを交換してください。
測定器の電源が勝手にオフになる	十分なバッテリー容量が残っていません。 > バッテリーを交換してください。
測定値が表示されず ―― が点滅する	・ 測定範囲外で使用されています。 > 既定の測定範囲内でご使用ください。 または ・ センサが破損しています。 > 弊社サービスセンターへご連絡ください。
ストアで専用アプリが見つからない	・ 検索ワードが間違っています。 > testo Smart Probes などの明確なワードを入力するか、テストウェブサイトリンクをご利用ください。 または ・ お使いのモバイル端末デバイスが必要なシステム要件を満たしていません。(iOS 12.0 またはそれ以降、Android 6.0 またはそれ以降 / Bluetooth 4.2 (Low Energy)) > モバイル端末デバイスの仕様を確認してください。

8.2. アクセサリおよびスペアパーツ

製品名	型番
testo スマートケース (冷凍空調用) testo 115i、testo 549i 各 2 本収納、250 × 180 × 70 mm	0516 0240
testo スマートケース (ヒートポンプ用) testo 115i, testo 410i, testo 510i, testo 549i, testo 805i 各 1 本収納、250 × 180 × 70 mm	0516 0270
testo スマートケース (VAC 用) ※日本国内未発売 testo 405i, testo 410i, testo 510i, testo 605i, testo 805i, testo 905i 各 1 本収納、270 × 190 × 60 mm	0516 0250

製品名	型番
testo スマートケース (testo 915i) – testo 915i および専用 TC プローブ収納ケース、250 x 180 x 70 mm	0516 0032

9 テクニカルデータ

9.1. Bluetooth モジュール



無線モジュールを使用する場合、無線を使用する各国の規制や規定の対象となります、無線モジュールは認証された国に限って使用が許可されます。

本測定器の使用者や所有者は、これらの規制と使用の要求事項を厳守するという条件のもとで、対象国間での再販・輸出・輸入が認められます。一方、無線使用の許可がない国での商取引は禁じられています。

9.2. 一般テクニカルデータ



精度はすべて 22°C時の値です。

9.2.1. testo 905i

項目	仕様
測定範囲	-50 ~ +150 °C
精度 (± 1 digit)	± 1 °C
分解能	0.1 °C
測定間隔	毎秒 1 回
測定単位	°C
保管温度	-20 °C ~ +60 °C
動作温度	-20 °C ~ +50 °C
バッテリーの種類	単 4 乾電池 x 3
バッテリー寿命	150 時間

項目	仕様
外形寸法	222 mm × 30 mm × 24 mm シャフト長 100 mm シャフト径 4 mm
EU 指令、認証など	EU guideline: 2014/30/EU RED: 2014/53/EU RoHS: 2011/65/EU + (EU) 2015/863

9.2.2. testo 410i

項目	仕様
測定範囲	0.4 ~ 30 m/s / 80 ~ 5,900 fpm -20 ~ +60 °C
精度 (± 1 digit)	± (0.2 m/s + 測定値の 2%) (0.4 ~ 20 m/s) ± (40 fpm + 測定値の 2%) (80 ~ 4,000 fpm) ± 0.5 °C
分解能	0.1 °C 0.1 m/s / 1 fpm
測定間隔	毎秒 1 回
測定単位	°C, m/s, fpm, m³/h, cfm, l/s
保管温度	-20 °C ~ +60 °C
動作温度	-20 °C ~ +50 °C
バッテリーの種類	単 4 乾電池 × 3
バッテリー寿命	130 時間
外形寸法	154 mm × 43 mm × 21 mm ペーン径 30 mm
EU 指令、認証など	EU guideline: 2014/30/EU RED: 2014/53/EU RoHS: 2011/65/EU + (EU) 2015/863

9.2.3. testo 405i



ご使用の場所によっては、気圧を補正するためにスマートアプリに周囲圧力（初期値 1.013 hPa）を入力する必要があります。そうでない場合、測定に誤差が生じることがあります。

項目	仕様
測定範囲 ¹	0 ~ 30 m/s / 0 ~ 5,900 fpm -20 ~ +60 °C
精度 (± 1 digit)	± (0.1 m/s + 測定値の 5%) (0 ~ +2 m/s) ± (0.3 m/s + 測定値の 5%) (2 ~ +15 m/s) ± (0.5 m/s + 測定値の 5%) (15 ~ +30 m/s) ± (20 fpm + 測定値の 5%) (0 ~ +394 fpm) ± (59 fpm + 測定値の 5%) (394 ~ +3,000 fpm) ± (100 fpm + 測定値の 5%) (3,000 ~ +4,900 fpm) ± 0.5 °C
分解能	0.01 m/s / 1 fpm 0.1 °C
測定間隔	毎秒 1 回
測定単位	°C, m/s, fpm, m³/h, cfm, l/s
保管温度	-20 °C ~ +60 °C
動作温度	-20 °C ~ +50 °C
バッテリーの種類	単 4 乾電池 x 3
バッテリー寿命	15 時間

¹ 次の周囲条件でスマートプローブの電源を入れてください: +10 °C 以上、風速 0 m/s = センサを加熱できるよう保護キャップを閉じます。

項目	仕様
外形寸法	200 mm × 30 mm × 41 mm ロッド長 400 mm シャフト径 12 mm 先端部の直径 9 mm
EU 指令、認証など	EU guideline: 2014/30/EU RED: 2014/53/EU RoHS: 2011/65/EU + (EU) 2015/863

9.2.4. testo 549i

項目	仕様
測定範囲 ²	0 ～ 60 bar(rel) / 0 ～ 870 psi(rel)
精度 (± 1 digit)	フルスケールの 0.5%
分解能	0.01 bar / 0.1 psi
測定間隔	毎秒 2 回
測定単位	bar, psi, MPa, kPa
プローブ接続	1× 7/16" UNF
過負荷(機器)	65 bar(rel)
保管温度	-20 °C ～ +60 °C
動作温度	-20 °C ～ +50 °C
バッテリーの種類	単 4 乾電池 x 3
バッテリー寿命	約 130 時間
測定可能媒体	CFC, HFC, HCFC, N, H2O, CO2
外形寸法	152 mm x 35 mm x 35 mm

² 次の周囲条件でスマートプローブの電源を入れてください: +10 °C 以上、風速 0 m/s = センサを加熱できるよう保護キャップを閉じます。

9 テクニカルデータ

項目	仕様
EU 指令、認証など	EU guideline: 2014/30/EU RED: 2014/53/EU RoHS: 2011/65/EU + (EU) 2015/863

9.2.5. testo 805i(日本国内未発売)

項目	仕様
測定範囲	-30 °C ~ +250 °C
精度(± 1 digit)	± 1.5 °C または測定値の ± 1.5% (0 ~ 250 °C) ± 2.0 °C (-20.0 ~ -0.1 °C) ± 2.5 °C (-30.0 ~ -20.1 °C)
分解能	0.1 °C
測定間隔	毎秒 2 回
精度(± 1 digit)	°C
プローブ接続	7/16" – UNF
保管温度	-20 °C ~ +60 °C
動作温度	-10 °C ~ +50 °C
バッテリーの種類	単 4 乾電池 x 3
バッテリー寿命	30 時間
スポット比	10:1
レーザー	マーカ用回折レンズ
外形寸法	140 mm × 36 mm × 25 mm
放射率	0.1 ~ 1.0 で調整可能
EU 指令、認証など	EU guideline: 2014/30/EU RED: 2014/53/EU RoHS: 2011/65/EU + (EU) 2015/863

9.2.6. testo 605i



湿度センサは、+5 °C ~ +60 °C、20% ~ 80% RH の温度で最高の精度を発揮します。測定器が高い湿度に長時間さらされると、最大 3%RH まで測定値が変動する可能性があります。50% RH $\pm$ 10 %、+20 °C $\pm$ 5 °C の環境下で 48 時間経過すると、センサは自己再生します。

注記

湿度プローブへの損傷

- 湿度プローブを 100 % RH の湿度に 3 日間以上さらさないようにしてください。

項目	仕様
測定範囲	-20 ~ +60 °C, 0 ~ 100% RH
精度 ($\pm$ 1 digit)	± 0.8 °C (-20 ~ 0 °C) ± 0.5 °C (0 ~ +60 °C) ± 3.0 %RH (10%RH ~ 35%RH) ± 2.0 %RH (35%RH ~ 65%RH) ± 3.0 %RH (65%RH ~ 90%RH) ± 5.0 %RH (<10%RH または >90%RH) @ 25°C ± 1 °C ヒステリシス: ± 1.0 %RH 長期安定性/年 : ± 1.0 %RH/年
分解能	0.1 °C 0.1% RH
測定間隔	毎秒 1 回
測定単位	°C, %RH, °Ctd, wetbulb °C,
保管温度	-20 °C ~ +60 °C
動作温度	-20 °C ~ +50 °C
バッテリーの種類	単 4 乾電池 x 3
バッテリー寿命	150 時間

9 テクニカルデータ

項目	仕様
外形寸法	218 mm × 30 mm × 27 mm シャフト長 90 mm
EU 指令、認証など	EU guideline: 2014/30/EU RED: 2014/53/EU RoHS: 2011/65/EU + (EU) 2015/863

9.2.7. testo 510i

項目	仕様
測定範囲	-150 ~ +150 hPa
精度 (± 1 digit)	± 0.05 hPa (0 ~ 1.00 hPa) / ± 0.2 hPa + 測定値の 1.5% (1.01 ~ 150 hPa)
過負荷	500 hPa
分解能	0.01 hPa
測定間隔	毎秒 2 回
測定単位	mbar, hPa, Pa, mmHg, inHg, inH ₂ O, psi, mmH ₂ O ピトー管接続時 (オプション): m/s, fpm, m ³ /h, cfm, l/s
保管温度	-20 °C ~ +60 °C
動作温度	-20 °C ~ +50 °C
バッテリーの種類	単 4 乾電池 × 3
バッテリー寿命	150 時間
外形寸法	148 × 36 × 23 mm
EU 指令、認証など	EU guideline: 2014/30/EU RED: 2014/53/EU RoHS: 2011/65/EU + (EU) 2015/863

9.2.8. testo 115i

項目	仕様
測定範囲	-40 ～ +150 °C
精度 ± 1 digit	± 1.3 °C (-20 ～ +85 °C) (+85 °C 以上は規定なし)
分解能	0.1 °C
測定間隔	毎秒 1 回
測定単位	°C
保管温度	-20 °C ～ +60 °C
動作温度	-20 °C ～ +50 °C
バッテリーの種類	単 4 乾電池 x 3
バッテリー寿命	150 時間
外形寸法	183 mm × 90 mm × 30 mm パイプは径 6～ 35 mm に対応
EU 指令、認証など	EU guideline: 2014/30/EU RED: 2014/53/EU RoHS: 2011/65/EU + (EU) 2015/863

9.2.9. testo 915i

項目	仕様
測定範囲: ハンドル(0560 1915)	-60 ～ +1000 °C
測定範囲: TC プローブ (0602 1093)	-50 ～ +400 °C
測定範囲: TC プローブ (0602 2093)	-50 ～ +350 °C
測定範囲: TC プローブ (0602 3093)	-50 ～ +400 °C

9 テクニカルデータ

項目	仕様
測定範囲: TC プローブ (0602 4093)	-50 ~ +400 °C
精度 ±1digit: ハンドル (0560 1915)	±(0.5 °C + 測定値の 0.3%)
精度 ±1digit: ハンドル + TC プローブ (0602 1093)	±1.0 °C (-50 °C ~ +100 °C) 測定値の±1% (その他の測定範囲)
精度 ±1digit: ハンドル + TC プローブ (0602 2093)	±(1.0 +測定値の 1%) °C
精度 ±1digit: ハンドル + TC プローブ (0602 3093)	±1.0 °C (-50 °C ~ +100 °C) 測定値の±1% (その他の測定範囲)
精度 ±1digit: ハンドル + TC プローブ (0602 4093)	±1.0 °C (-30 °C ~ +80 °C) ±(0.7 +測定値の 1%)(-50 ~ -30 °C) ±(0.2 +測定値の 1%)(+80 °C ~ 400 °C)
分解能	0.1 °C
測定単位	°C
保管温度	-20 °C ~ +60 °C
動作温度	-20 °C ~ +50 °C
バッテリーの種類	単 4 乾電池 x 3
バッテリー寿命	150 時間
ハンドル外形寸法	129 x 31 x 31 mm
EU 指令、認証など	EU Directive: 2014/30/EU RED: 2014/53/EU RoHS: 2011/65/EU + (EU) 2015/863
プラグインセンサのケーブル長	最大 3m

9.2.10. testo 552i

項目	仕様
測定範囲	0 ～ 26.66 mbar 0 ～ 20,000 microns
精度 (± 1 digit)	±10 microns + 測定値の10% (100 ～ 1000 microns)
分解能	1 micron (0 ～ 1000 microns) / 10 microns (1000 ～ 2000 microns) / 100 microns (2000 ～ 5000 microns)
測定間隔	毎秒1回
測定単位	bar, psi, MPa, kPa
保管温度	-20 °C ～ +50 °C
動作温度	-10 °C ～ +50 °C
	PA66 +30 % GF TPE, P
保護等級	IP 54
バッテリーの種類	単 4 乾電池 x 3
バッテリー寿命	39 時間
プローブ接続	7/16" UNF
外形寸法	155 x 35 x 35 mm
EU 指令、認証など	EU Directive: 2014/30/EU RED: 2014/53/EU RoHS: 2011/65/EU + (EU) 2015/863



株式会社テストー

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-2-15 パレアナビル 7F

- セールス TEL.045-476-2288 FAX.045-476-2277
- サービスセンター（修理・校正） TEL.045-476-2266 FAX.045-393-1863
- ヘルプデスク TEL.045-476-2547

ホームページ <https://www.testo.com> e-mail info@testo.co.jp